

■ 一般口演募集

締切期限：平成 17 年 6 月 30 日必着

応募要項：基礎研究・臨床症例等、良導絡に関するもの。高齢者介護の良導絡治療に関連のある演題を特に歓迎します。

発表時間：発表 10 分 質疑応答 5 分

抄録原稿：抄録は原稿用紙 400 字詰め 1 枚以内原稿と CD・CDR（テキスト形式に落としたもの。）

発表形式：パワーポイント・スライド・OHP（各 10 枚以内）但しパワーポイントの場合はマイクロソフト・ウインドーズで制作したものを抄録原稿と一緒に大会事務局に送って下さい。前もって一度テストを行ないます。

尚、応募者多数の場合は、大会実行委員会にて抄録審査を行い決定させていただきます。

■ 参加費/Registration

会員予約：10,000 円・一般予約：12,000 円

学生予約：5,000 円（団体割引可）10 名以上 2,000 円

会員当日：12,000 円・一般当日：15,000 円

学生当日：6,000 円

懇親会費：10,000 円・当日会費：12,000 円

尚、後援を頂いている諸団体の方々には会員扱いと致します。

大会参加申込方法

同封の振込用紙で申し込んでください。

予約申込期限

平成 17 年 8 月末日締切

※9 日（日）の昼食は会場近くに食堂等ありませんのでお弁当をご予約下さい。（1,200 円飲み物付き）

宿泊・フラット手配/Travel agency, Accommodation

〒235-0033 横浜市磯子区杉田 4-4-24

大和観光 担当 石井・水嶋

TEL 045-770-5565 FAX 045-770-5580

【大会場最寄駅交通機関】



（お車でのご来場はご遠慮下さい。）

■ 開催日時/October 8-9 /2005

平成 17 年 10 月 8 日（土）～9 日（日）

■ 開催場所/Venue（きつおう会館）

日本医科大学同窓会橋桜会館（日本医科大学 14 号館）

〒113-0023 東京都文京区向丘 2-20-7

Tel 03-3827-6028 Fax 03-3824-7691

■ 交通のご案内/Access routes

★ 地下鉄千代田線

千駄木駅（団子坂出口）徒歩 10 分

根津駅（1 番出口）徒歩 10 分

★ 地下鉄南北線

東大前駅（2 番出口）徒歩 8 分

■ 大会事務局/Congress Secretariat

後藤鍼灸整体療院・後藤良導絡研究所内

〒221-0076 神奈川県横浜市神奈川区白幡町 2-8

Tel 045-401-3917 Fax 045-401-7389

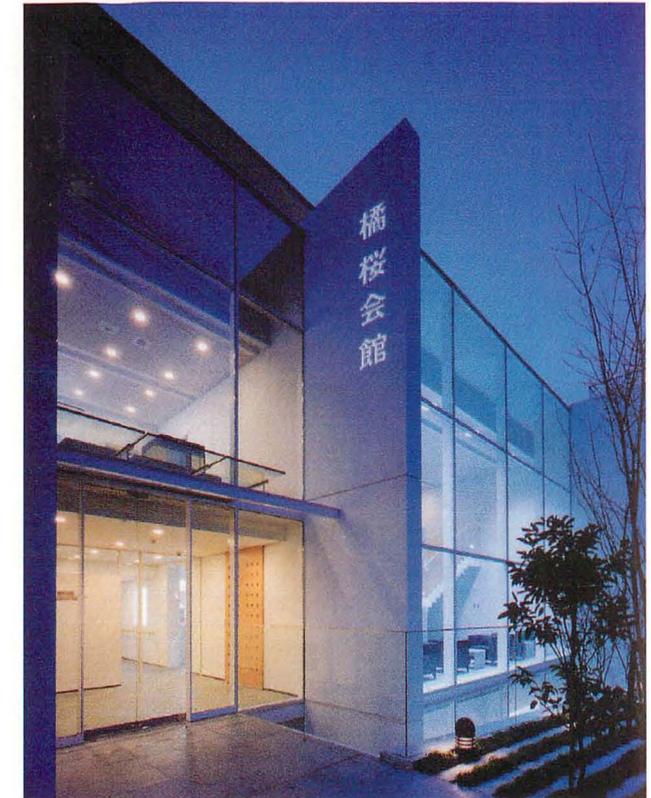
Eメール go1010@mx4.mesh.ne.jp

第 57 回

The 57th Congress

日本良導絡自律神経学会 学術大会(東京)

Japanese Society of Ryodoraku Medicine in Tokyo



日時：平成 17 年 10 月 8 日（土）～9 日（日）

場所：日本医科大学同窓会橋桜会館 14 号館

主催：Sponsorship

日本良導絡自律神経学会

後援：Support

（社）東京都医師会・日本医科大学医師会

（社）全日本鍼灸学会・（社）日本鍼灸師会

（社）東洋療法学校協会

ご挨拶・Greetings

日本良導絡自律神経学会会長 鈴木 太
President of The JSRM /Hajime Suzuki

高年齢社会を迎え、日本の社会全体が否応無しに対応を迫られております。ことに医療の分野ではこれが当面する最も重要な課題となっております。我々の学会も当然すでにこの問題に対応して参りましたが、はたして現状で十分か検証する必要があるのではないかと思います。このような背景から、第57回学術大会のテーマは「高年齢社会における良導絡の役割—QOLの向上をめざして—」と決めました。良導絡治療は単に病気や症状の治療に留まらず、より広く高年齢者の健康増進とQOLの向上に役立てていかななくてはならないという主旨であります。

会員の皆様にはこの趣旨に沿った自らの研究とともに、プログラムに掲載された各分野での権威者のご講演を吸収する又とない機会であります。大勢の会員のご参加を得て大会を盛り上げ、明日の診療に役立てていただきたいと希望いたします。

ご挨拶・Greetings

第57回日本良導絡自律神経学会学術大会会長 小川 節郎
Congress President/Setsuro Ogawa

このたび、第57回本学会の会長に任ぜられました。伝統ある本会の会長を務めさせていただきますこと誠に光栄に存じております。本学会会長・鈴木太先生は、日本大学医学部麻酔科教授、駿河台日本大学病院長といたしましても私の師で御座います。先生からの強いお薦めをいただき、これまでのご恩に報いるためにも会長就任を決心いたしました。先生に深心より感謝申し上げます。

第57回大会のテーマは「高年齢社会に対する良導絡の役割—QOLの向上をめざして—」とさせていただきます。世はまさに高齢化社会を迎え、これらの

人々に対する安全で効果的、かつ、医療経済的にも納得の行く医療が求められています。良導絡は3000年の歴史と継続された経験から大きな実績をあげている鍼灸治療を、現在の科学ともマッチさせた画期的な鍼灸治療です。本療法の目的は生体の自然治癒力を高め、病気を予防し、そして現代医療が忘れがちな全人的な医療を遂行したことにあります。まさに現在最も求められている医療に外なりません。

今回は特別講演として東京医科大学麻酔科教授・伊藤樹史先生による「デルマトームの痛み治療への応用—古代はツボから神経・内臓を思いめぐらしていた—」についてお話しくださいます。また、日本医科大学東洋医学科顧問であられる春木英一先生にも貴重なご講演をたまわります。シンポジウムでは、昨今関心が高まっている在宅医療を取り上げます。そのほか、例年好評で、強く継続の希望が寄せられている実技コーナーも設けました。会員の皆様はもちろん、会員以外の方々にも大変興味深いプログラムと存じます。お誘いあわせの上、より多くの医療従事者の皆様のご参集を念じております。

1950年以来、良導絡創始者・中谷義雄先生の精神と良導絡に対する情熱を継承し、本会の発展に真摯なご努力を重ねておいでになった歴代会長、そして会員の皆様に心より敬意を表するとともに、第57回大会が盛会裏に開催させますことを祈念し、ご挨拶と致します。

■ 開催目的/The aim of the congress to be held

医療の発達による死亡率の低下によって、高年齢者の増加が地球規模で進んでおります。それに伴う心身諸症状の出現は不可避の問題です。しかし、高度に発達した今日の医学をもってしても、老化に伴う諸症状の改善に十分に対応し切れないのが現状です。

良導絡療法は、既に近代医学の空白域をうめることに貢献してきました。本大会は増え続ける老人のQOLの向上に対する良導絡療法の役割の重要性を世界にアピールすることを目的として開催いたします。

■ プログラム/Program

■ テーマ/Theme

『高年齢社会に対する良導絡の役割』

—QOLの向上をめざして—

Considering the roll of Ryodoraku in aged society

—Aim for improvement of Quality Of Life—

■ 大会会長講演/President's Lecture

『痛みと交感神経：神経生理学からの考察』

日本大学医学部麻酔科教授

駿河台日本大学病院・病院長

小川 節郎

■ 特別講演/Special Lecture

『疼痛疾患に対する鍼灸治療

・整形外科疾患を中心に』

日本医科大学東洋医学科顧問

春木 英一

■ 特別講演/Special Lecture

『デルマトームの痛み治療への応用

古代はツボから神経・内臓を思いめぐらしていた』

東京医科大学霞ヶ浦病院麻酔科教授

伊藤 樹史

■ シンポジウム/Symposium

『在宅医療と良導絡』

■ 良導絡入門講座/

Ryodoraku Seminar for Beginner

■ 一般口演/General Oral Presentation

20席予定

■ 懇親会/Banquet

日時：平成17年10月8日（土）PM18：00～20：00

会場：上野池之端文化センター 3F 末広の間

（大会場より懇親会場まで送迎バスあり）